専門科目(言語学)

科目番号	科目名	授業 方法	単位数	標準履 修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBAGXO	リサーチラボ演習 (1A)	2	2. 0	1	春AB	応談		矢善大広俊本佐利松一須仁大澤晋拓澤子倉 杉八,明 作本 地金 勲田 克间和 排 五 金 八田 加武 置 一人,那 一人,那 一人,那 一人,那 一人,那 一人,那 一人,那 一人,那	言語学サブプログラムにおいて博士論文を作成する1年次生が複数の教員から成る指導グループの指導のもと、教員の研究とも連動、協同しながら、言語研究における研究ともに、言語明字の諸側面に関する理解を深めるとともに、先行研究を検討することによって、博士論文に向けての展望を行う。	
OBBAGX1	リサーチラボ演習 (1B)	2	2.0	1	秋AB	応談		矢善大広俊本佐利松一須仁大澤晋拓海, 村村, 大村, 大村, 大村, 大村, 大村, 大村, 大村, 大村, 大村	言語学サブプログラムにおいて博士論文を作成する1年次生が複数の教員から成る指導グループの指導のもと、教員の研究とも連動、協同しながら、展望に基づき博士論文の大まかな構成を定め、今後の論文執筆の計画を立て、データの収集、分析を行う。	
OBBAGX2	リサーチラボ演習 (2A)	2	2. 0	2	春AB	応談		矢善大広俊本佐利松一須仁大澤晋拓之, 一次 一須 一次 一須 一大澤 一班 一須 一大澤 一班 一須 一大 一須 一大 一項 一大 一項 一大 一項 一大 一項 一大 一页	言語学サブプログラムにおいて博士論文を作成する2年次生が複数の教員から成る指導グループの指導のもと、教員の研究とも連動、協同しながら、論文執筆計画に基づき、博士論文の中核となる部分の執筆を行う。	

科目番号	科目名	授業 方法	単位数	標準履 修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
DBBAGX3	リサーチラボ演習(2B)	2	2.0	2	秋AB	応談		矢善大広俊本佐利松一須仁大澤晋拓澤子,倉村,門修木住,衛和昭小恭田金,川門,為田, 門, 一、八田, 一、八	言語学サブプログラムにおいて博士論文を作成する2年次生が複数の教員から成る指導グループの指導のもと、教員の研究とも連動、協同しながら、博士論文の中核となる部分の問題点を洗い出すとともに、博士論文全体の構成を決定する。	
DBBAGX4	リサーチラボ演習 (3A)	2	2.0	3	春AB	応 談		矢善大広俊本佐利松一須仁大澤晋拓澤子倉,杉、明修、木島,寛田夫野康,浩谷山,雅腰明氣一田池田,崇、宋島,田太野康,浩谷村田,雅腰明氣一田池田,崇、明、祖祖,在八雅腰明氣一田池田,崇、宗、武、武、武、武、武、武、武、武、武、武、武、武、武、武、武、武、武、武、	言語学サブプログラムにおいて博士論文を作成する3年次生が複数の教員から成る指導グループの指導のもと、教員の研究とも連動、協同しながら、博士論文の中核となる部分を補完する部分の執筆を行い、予備論文を作成する。	
DBBAGX5	リサーチラボ演習 (38)	2	2.0	3	秋AB	応談		矢善大広俊本佐利松一須仁大澤晋拓澤子倉杉市、明修本佐司崎和昭小恭田金東田宮尚和雄石子優村、別優賀大潤和八雅腰明氣一田池田宗田大明康活谷村、田田、田、田、田、田、田、田、田、田、田、田、田、田、田、田、田、田、田、	言語学サブプログラムにおいて博士論文を作成する3年次生が複数の教員から成る指導グループの指導のもと、教員の研究とも連動、協同しながら、予備論文の問題点、課題を洗い出し、本論文の作成する。	

科目番号	科目名	授業 方法	単位数	標準履 修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
DBBAGY0	リサーチラボ実習 (1A)	3	1.0	1	春AB	応談		矢善大広俊本佐利松一須仁大澤晋拓澤子,倉杉,明修本住,島南田、野康浩谷,村田加武、潤田、明東,武子優村人田加武、潤田、大田、武田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田	言語学サブプログラムにおいて博士論文を作成する1年次生を対象に、複数の教員から成る指導グループから、学会発表(またはそれに準じるもの)のテーマ設定、構成に関する指導を受け、プレゼンテーションの方法を実際に学ぶ。	
DBBAGY1	リサーチラボ実習 (1B)	3	1.0	1	秋AB	応 談		矢善大広俊本佐利松一須仁大澤晋拓、海子倉,杉、明修、木島,寛田夫野康,浩谷山、田加武,潤仁人、雅腰明氣一田池田、洪縣、北島、田、東西、北北、北田、東田、東田、東田、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、	言語学サブプログラムにおいて博士論文を作成する1年次生を対象に、学会発表(またはそれに準じるもの)を行い、それに基づき、複数の教員から成る指導グループからフォローアップを受ける。	
DBBAGY2	リサーチラボ実習(2A)	3	1.0	2	春AB	応談		矢善大広俊本佐利松一須仁大澤晋拓澤子倉杉市、明修本信崎和昭小恭田金川東部康浩谷村人田加武、潤仁人雅腰明氣一田池田宗田子信矢橋、山、雅腰明氣一田池田宗田大明東清谷村東八十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	言語学サブプログラムにおいて博士論文を作成する2年次生を対象に、複数の教員から成る指導グループから、学会発表(またはそれに準じるもの)のテーマ設定、構成に関する指導を受け、ブレゼンテーションの方法を実際に学ぶ。	

科目番号	科目名	授業 方法	単位数	標準履 修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBAGY3	リサーチラボ実習(2B)	3	1.0	2	秋AB	応談		矢善大広俊本佐利松一須仁大澤晋拓澤子倉,將明修本佐,會和昭小恭田金,門為田,郡廣,子會村人田加武,潤和,北田宣尚和雄石子,優賀大潤和,和田,華明氣一田池田,長橋,山晴,幸那愛住尊,川川	言語学サブプログラムにおいて博士論文を作成する2年次生を対象に、学会発表(またはそれに準じるもの)を行い、それに基づき、複数の教員から成る指導グループからフォローアップを受ける。	
OBBAGY4	リサーチラボ実習(3A)	3	1.0	3	春AB	応 談		矢善大広俊本佐利松一須仁大澤晋拓、澤子倉,杉、明、修木島,第田夫野康,浩谷山人田加武,潤仁人雅腰明氣一田池田,崇阳度賀大潤和,升腰明氣一田池田,崇明度,在人,推腰明氣一田池田,崇宗。	言語学サブプログラムにおいて博士論文を作成する3年次生を対象に、複数の教員から成る指導グループから、学会発表(またはそれに準じるもの)のテーマ設定、構成に関する指導を受け、プレゼンテーションの方法を実際に学ぶ。	
OBBAGY5	リサーチラボ実習(3B)	3	1.0	3	秋AB	応談		矢善大広俊本佐利松一須仁大澤晋拓澤子倉,村、明修本佐利松一須仁大澤晋拓之,明修本島,一、東西、東西、東西、東西、東西、東西、東西、東西、東西、東西、東西、東西、東西、	言語学サブプログラムにおいて博士論文を作成する3年次生を対象に、学会発表(またはそれに準じるもの)を行い、それに基づき、複数の教員から成る指導グループからフォローアップを受ける。	